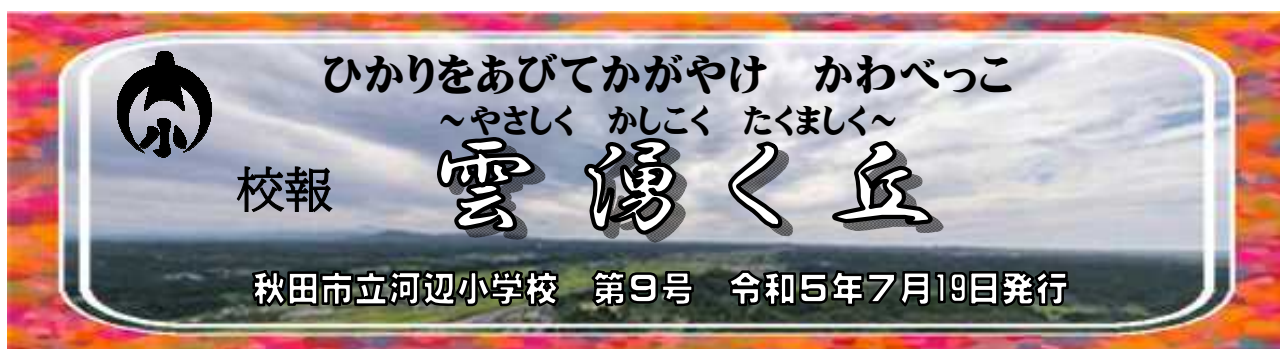




自分で考え、創造し、実践していく夏休みに

今年度は、学校行事等を予定どおりに進めることができます。保護者の皆様には、お子さんの行事等の準備や参観等へのご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。現在の学校生活の様子としては、帽子の着用や水分補給等の熱中症対策を講じながら外で元気に遊んだり、友達と楽しく満面の笑みを浮かべて交流していたりして、心身共に明るく健康なかわべっこを見る機会が多くなっています。

さて、明日から夏休みに入ります。日頃、学校では、チャイムに合わせて過ごしています。時間割が決まっています、それぞれの教科の内容をみんなで一緒に学習しています。みんなで学習することで、多様な考えに触れ、自分の考えを深めたり、広げたりすることができます。

しかし、夏休みは、チャイムや時間割はありません。自分で時間の使い方を考え、学校等の学習で身に付けた「問題発見・解決能力」「情報活用能力」「言語能力」をフル稼働させ、自分なりの課題に取り組んでほしいものです。

また、「聞いたことは忘れる、見たことは覚える、やったことは分かる。」とよく言います。(出典「荀子(じゅんし)」儒效篇)。これは、体験活動や実践力を養うことの大切さを言い表しています。

子どもたちにとって、毎日の生活が体験活動であり、その中で子どもたちは人間として必要なことを学んで成長しています。しかし、学んだことを知識として蓄えることが目的ではありません。今、求められている力は、学んだことを基に、自分で考え、創造し、実践していく力です。実践の段階では試行錯誤を繰り返し、失敗すること多いでしょう。逆に失敗の数だけまた成長していくのかもしれない。かわべっこの成長を期して、体験したことを身に付けるための3つの大切なことを示します。



1	体験のめあて(目的意識)をしっかりとつこと ○○のために今このことをやっているという意識と体験が、多くのことを身に付ける基となる。 夏休みだと、家庭での役割(お手伝い)、家庭学習などが相当。
2	体の全感覚を使って、「なぜだろう、どうしてだろう」と問い掛けをもって考えること 自分なりの考えをもって体験することで、より深く確実に自分の力となる。 夏休みだと、自由研究、読書、活動(仕事や作業)体験などが相当。
3	人との関わりを大切にすること 周囲の人と力を合わせてできたり、人と関わる中で敬意ある態度で接したりすることができる。 夏休みだと、学習や自由研究、諸活動の家庭の協力、人が参集する場での礼儀などが相当。



前学期前半努力しました！こんな夏休みにします！～全校集会児童代表の言葉～

2年生

前がっき前はんで心にのこったことは、3つあります。1つ目は、町たんけんです。町たんけんでは、わ田えきで「こまち」を2本見ることができました。わ田えきの中に入って、うらのバスケットに行くかいだんをおりているときに、点字がありました。1年生も、らい年2年生になったときに、町たんけんをたのしんでほしいです。

2つ目は、うんどう会です。かけっこで1番にゴールできてうれしかったです。

3つ目は、のう園かつどうです。5年生や田口せん手といっしょにナスをうえました。ラジオやテレビの人もありました。さいごに、かわニコのうじょうで、田口せん手といっしょにしゃしんをとったことが心にのこっています。

夏休みにがんばりたいことは、3つあります。1つ目は、じゅうけんきゅうです。じゅうけんきゅうでは、イオンやわ田えきなどに行き、点字はどこにあるのかを、点字ひょうをもってしらべに行きたいと思っています。

2つ目は、ミニトマトのかんさつです。ぼくは生かつかの学しゅうで、やさいをそだててかんさつしました。夏休みになると、ミニトマトを家にもってかえります。だから、家でミニトマトのかんさつや、水やりを一人でがんばって、みをかぞくみんなで早くたべたいです。



3つ目は、べんきょうです。夏休みは、ドリルを早くおわらせて、あたらしいドリルをたくさんやりたいです。もくひょうは5さつです。もくひょうをたっせいして、べんきょうにむきあいたいです。

3年生

ぼくが3年生になってがんばっていることは2つあります。1つ目は漢字です。3年生で習う漢字はとも多いです。また、画数も多く、むずかしい漢字もふえました。だから、バランスに気をつけて練習しました。初めは、うまく書けませんでした。少しずつ上手に書けるようになり、うれしく思いました。

2つ目は、じゅぎょう中の発表です。2年生のころは、間ちがえることがこわくて手をあげることが不安でした。でも、間ちがってでもべん強だということが分かってからは、どんどん手をあげる勇氣と自しんがわいてきました。何でもチャレンジしてみようという気持ちが強くなり、自分でも少したくましくなった感じがします。

夏休みにがんばりたいことは、3つあります。1つ目は、あまりのあるわり算をかんぺきにすることです。べん強しているうちに少し苦手だなあと思うときがありました。だから、ドリルの問題をいっぱいやって数のセンスをみがきたいと思っています。

2つ目は、べん強時間を55分にして取り組むことです。いつもは45分間がんばっていましたが、夏休みだから少し長い時間がほしいと思います。また、夏休みの計画で立てたとおり、毎日決めた時間でがんばってみようと思っています。



3つ目は、おうちのお手伝いです。いつもはお手伝いといとなかなかやる気が出ないのですが、長い夏休みだから、食事の後のお皿あらいやお皿ふきを特にがんばって、お母さんを楽にしてあげたいです。

長い長い夏休み、楽しみなことがいっぱいあります。安全にすごし思い出をたくさんつくりたいです。

5年生

5年生になり、高学年として前学期前半を過ごして、心にのこったことや、がんばったことを発表します。

私が特に心にのこったことは、5月の運動会です。5年生のおうえん団長として、おうえんをがんばりました。「赤組がんばれ。」という気持ちで精いっぱいエールを送りました。赤組全員が一致団結して勝利にむかうことができてよかったです。

学習面では、特に算数をがんばりました。5年生になってから、日々の学習では一日一回以上必ず手を挙げて発表することをめあてとしています。積極的に学習にむかうことによって、難しい問題も自分の力で解けるようになってきました。今後もやる気を出して取り組んでいきたいと思っています。

生活面では、明るく元気な声であいさつすることを心がけました。毎朝、校長先生が学校前にいらっしゃるので、

「おはようございます。」

とあいさつを交わして、気持ちよく一日をスタートさせることができました。あいさつは生活の基本なので、大切にしていきたいと思っています。

明日から夏休みになります。早寝早起きを心がけ、毎日運動して、健康的な生活を送りたいです。母の手伝いとして、お皿洗い、洗たく物をたたむ、犬の世話など、ふだんしている手伝いも継続していきたいです。楽しい中にもけじめのある夏休み生活を送りたいと思っています。



成長した1年生～幼保小連絡協議会～

本校1年生の出身幼稚園や保育園の職員の方々が、1年生の学習の様子を参観し、幼保小の連携・協働を強めていく確認をしました。初めに、1年生の国語科「おもちゃとおもちや」で、小さく書く「や」「ゆ」「よ」が入った言葉を読んだり、書いたりして正しく使えるようにする学習の様子を参観していただきました。協議会では、「45分間、着席して学習する落ち着きぶりに驚いた。」「文末まではっきり話している。」「話す人の方に体を向けて聞いていて立派だった。」など、職員の方々は、1年生の成長ぶりに驚いていました。

また、小学校の生活の決まりやルール、幼保での生活の様子、入学前と入学後の幼保小の役割等を確認しました。今後も、学びや生活の基盤をつくる幼児教育と小学校教育のスムーズな接続を心掛けていきます。



「共有」「協働」のために～PTA 授業参観・懇談会～

4月のPTA総会の際、家庭と学校の連携を確かなものにしていくために、情報の「共有」と家庭・学校の「協働」をキーワードとしていきたいと思いますということをお話しました。

新年度に入り、大きく成長した子どもたちが意欲的に学習に取り組む姿をご覧いただいたことや、「ゲーム機器等の取扱い方」や「家庭での役割や生活ルールについて」など、学年ごとに座談会のテーマを決めて、家庭ですべきことを話し合ったことが、「共有」や「協働」へ向かう手立ての一つでした。

明日からは、保護者面談も始まります。今後も子どもたちをよりよい成長へと導いていくため、「共有」や「協働」による連携強化のご協力をお願いします。

今号では、いくつかの授業場面と、廊下や教室の飾られていた七夕の短冊に込めた願い（下学年）を紹介します。



七夕飾りへ込めた思い【下学年より】(写真は2年生の七夕飾り)



☆けいさんがはやくなりますように☆ 1ねんせい

☆せんそうがはやく終わりますように☆ 2年生

☆りく上せん手になれますように☆ 3年生



秋田の米や大曲の花火を学ぶ～5年生校外学習(社会科、ひかり学習、ふるさと教育、キャリア教育)～

大仙市の県立農業科学館では、秋田の米の品種改良について、「サキホコレ」に至るまでの丁寧な説明を受け、子どもたちは夢中になってメモを取っていました。また、仙北地域特有の曲屋を見学し、家屋の仕組みや生活用具から、昔の農家の生活を学びました。その後、温室の植物園で、ウォークラリーを行い、目を凝らしながら指定された植物を探す子どもたちでした。

午後からは、花火伝統文化資料館「はなび・アム」で、大曲の花火の歴史や製造方法、花火師の思い、観賞の仕方などを学び、花火の裏側の話を子どもたちは真剣に聞いていました。また、高精細な花火映像を4面マルチスクリーンに映写する「はなびシアター」で、平成30年の全国花火競技大会のダイジェストを観賞し、子どもたちから大歓声が挙がりました。子どもたちの目も光の華のようにきらきら輝いていました。



稲の束も紹介され、江戸時代からの秋田県農業の変遷を分かりやすく教えてもらいました。



仙北市田沢湖から移築された曲屋の造りや農具等の説明を受け、生活の工夫を感じました。



「はなび創作工房」では、花火玉の模型を使って、自由に作った花火をスクリーンに映し出しました。

おめでとうございます！

～栄光の記録～



🏆 第47回秋田市スポーツ少年団A交流会(野球) 優勝

♡「河二コちゃん」からのお願いで～す！(ニコッ)

ご家庭の皆さん、今日の夏休み前全校集会で、かわべっこ全員に夏休み宿題「か・き・く・け・こ」が出されましたよ！(ニコッ)皆さんもお子さんと一緒に次のことをしたり、お子さんができるようになるために支援したりしてくださいね！(ニコッ)

「か」…体を動かす！(健康と体力向上。持久走記録会で自己新記録を出す可能性が高いです。)

「き」…きまりを守る！(特にSNSや交通。トラブル防止や命を守る力が付きます。)

「く」…口を開ける！(はっきりとした発声。いい返事や心のこもった歌につながります。)

「け」…計画を立てる！(夏休みの課題の日々の計画。成就感や自尊心につながります。)

「こ」…声を掛ける！(相手の気持ちへの寄り添い。笑顔やあったかハートがいっぱいになります。)

そうすることで、たくましい心と体のかわべっこになりますよ！(ニコッ)

